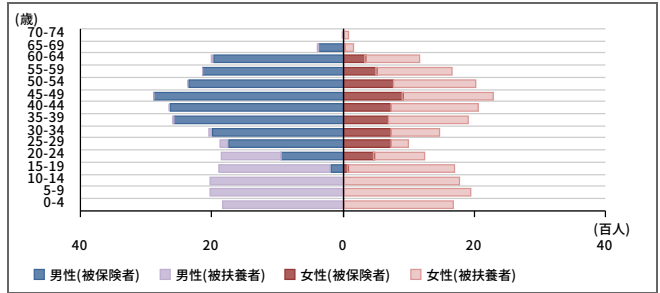


# ヤマハ健康保険組合 サマリー (第2期 令和2年度)

## STEP1 基本情報

組合コード	55071
組合名称	ヤマハ健康保険組合
形態	単一
業種	機械器具製造業
被保険者数	26,217名
* 平均年齢は特例退職被保険者を除く	男性76.7% (平均年齢43.9歳) * 女性23.3% (平均年齢41.4歳) *
特例退職被保険者数	0名
加入者数	51,647名
適用事業所数	42カ所
対象となる拠点数	200カ所
保険料率 (調整を含む)	85‰



特定健康診査実施率	(全体) 90.0%	(被保険者) 99.0%	(被扶養者) 68.7%
特定保健指導実施率	(全体) 55.0%	(被保険者) 57.0%	(被扶養者) 30.6%

## STEP2 健康課題の抽出

優先すべき課題

被扶養者の特定健診受診率の伸び悩み	✓
カテゴリ: その他	
加入者全体の特定保健指導実施率の伸び悩み	✓
カテゴリ: 健康状況	
メタボ該当者・予備軍の増加	✓
カテゴリ: 健康状況	
一人あたり医療費の増加傾向	✓
カテゴリ: 医療費・患者数	
ジェネリック医薬品の高使用率維持	
カテゴリ: その他	

## STEP3 保健事業の実施計画

### 事業全体の目的

- 加入者の健康状況把握のため、健康診断（特定健診）を実施する。
- 対象者の健康リスクを軽減させるため、保健指導を効果的・効率的に実施する。
- 加入者のヘルスリテラシーを向上させ、健康の維持・増進を自らが実践できるようにする。

### 事業全体の目標

- 特定検診の受診率を向上させる。（平成35年度目標、本人99.0%、家族68.7%、加入者計90.0%）
- 特定保健指導実施率を向上させる。（平成35年度目標、本人57.0%、家族31.5%、加入者計55.1%）
- 機関誌やホームページ、セミナー開催などによって、加入者の健康行動を支援することにより、加入者自らが健康管理・維持増進を図ることが出来るようになること。

### 職場環境の整備

- 事業主との連携体制の維持・継続
- 事業所訪問と情報共有による課題解決

### 加入者への意識づけ

- 機関誌「はあもに～」の発行
- 健康管理講習会（事業所援助）
- 後発医薬品利用促進
- 歩け歩け運動（スマートライフウォーキング）
- ボディデザインスクール
- 禁煙運動援助
- 口腔保健支援

### 個別の事業

- 家族の特健受診率向上（意識づけ）
- 家族の特健受診率向上（受診環境の提供拡大）
- 特定保健指導（被保険者）
- 特定保健指導（被扶養者）
- 家族の受診勧奨・糖尿病等の重症化予防（ヘルスアップサポート）
- 家族の健診事後フォロー（重症化予防）
- 被保険者がん検診
- 被扶養者がん検診
- 婦人科がん検診（被保険者）
- 事業所支援指導
- 電話健康相談（ヤマハ・ヘルシーダイヤル）